

毎月実施している主な統計調査の概要

労働力調査

- 日本の就業や失業などの状況を明らかにすることを目的として実施しています。
- 男女別・年齢階級別の就業状態、産業別や職業別の就業者数などを調査しています。
- 調査結果は、景気判断や雇用対策に活用されています。

総務省統計局



小売物価統計調査

- 消費者物価指数やその他物価に関する基礎資料を得ることを目的として実施しています。
- 小売価格、サービスの料金及び家賃を、店舗及び事業所を対象に調査しています。
- 年金等の給付見直しの際の基礎資料や、日本銀行が金融政策を判断するための物価指標などに利用されています。

総務省統計局



家計調査

- 国民の生活の実態とその変化を家計の面から明らかにすることを目的として実施しています。
- 世帯の収入、支出、貯蓄などを調査しています。
- 景気動向の把握、生活保護基準の検討などの基礎資料として利用されています。

総務省統計局



毎月勤労統計調査

- 雇用、給与、労働時間の毎月の変動を明らかにすることを目的として実施しています。
- 事業所を対象に、労働時間や給与額などを調査しています。
- 雇用保険や労災保険の給付額を改定する際の資料や、人件費の算定などに利用されています。さらに日本の労働事情を表す資料として海外にも紹介されています。

厚生労働省



かたり調査にご注意ください！

「かたり調査」とは、国勢調査等、行政機関が行う統計調査であるかのような、紛らわしい表示や説明をして、世帯等から個人情報等を詐取する行為のことです。

「かたり調査」は、統計調査の実施を妨げるだけでなく、詐欺やその他の犯罪にも繋がりがねません。

県や市町村が行う統計調査は、写真付の調査員証を持った調査員が各世帯を訪問して行います。不審な電話や訪問を受けたら、大分県統計調査課または市町村の統計担当課までお問い合わせください。


令和8年度に実施する周期調査の概要

令和8年社会生活基本調査

目的	生活時間の配分や自由時間における主な活動の状況など、国民の社会生活の実態を明らかにする。
期間	令和8年10月20日
対象	全国で無作為に抽出された世帯の10歳以上の世帯員 (大分県1,680世帯)
調査事項	<ul style="list-style-type: none">・ 1年間の行動について(学習・自己啓発、趣味・娯楽等)・ 1日の生活時間について(睡眠、通勤・通学、家事、買い物、休養等)・ 世帯について(世帯の年間収入、世帯員の数等)
結果の利用	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進、男女共同参画社会の形成など、社会生活に関する各種行政施策の資料となります。

令和8年経済センサス-活動調査

目的	全ての産業分野における売上(収入)金額や費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握し、事業所・企業の経済活動を全国及び地域別に明らかにする。
期間	令和8年6月1日
対象	全国全ての事業所及び企業
調査事項	<ul style="list-style-type: none">・ 資本金等の額及び外国資本比率・ 売上(収入)金額・ 費用総額及び費用項目・ 事業別売上(収入)金額 など
結果の利用	国及び地方公共団体における各種政策の立案、実施のための基礎資料としての利活用や、経営の参考資料として、事業者の方々にも広く活用されています。

詳しくはコチラ 

社会生活基本調査



経済センサス



調査へのご協力
よろしくお願いいたします！

